

## 令和5年度 第2回八雲町スポーツ推進審議会 会議録(顛末)

- 日 時 令和5年10月23日(月) 19:00~19:30
- 場 所 八雲町総合体育館 研修室
- 出 席 5名 古澤新一、豆澤俊明、間瀬龍生、桂川裕樹、安住 真
- 事務局(体育課) 土井教育長、伊藤課長、櫻井係長、菊地係長、沢主事、古田主事、中山主事

### ■顛 末

※ 辞令交付及び自己紹介(進行:伊藤課長)

※ 八雲町スポーツ推進審議会委員の任務等について(伊藤課長説明)

1. 開 会 (進行:伊藤課長)
2. 挨拶 八雲町教育委員会 教育長 土 井 寿 彦
3. 八雲町スポーツ推進審議会正副会長の互選について(進行:伊藤課長)  
会長 古 澤 新 一 副会長 豆 澤 俊 明
4. 会長挨拶 八雲町スポーツ推進審議会 会長 古 澤 新 一  
(以降、進行:古澤会長)
5. 議 題  
(1) 報告第1号 令和5年度八雲町社会体育事業(上期)実施報告について  
資料 P.1~P.4 の実施済み事業について説明(説明:沢、中山)

### ○質疑・応答

(委員) モルックとバルシューレの内容はどんなものか?

(事務局) モルックは、フィンランド発祥の今話題性が高い軽スポーツで、木材で出来た棒状的に木の棒をボーリングのような要領で倒し、先に50点を獲得したチームが勝ちとなる対戦型レクリエーションゲーム。

来年は函館市において世界大会が開催されるなど注目を集めている。

八雲町では体育課の地域おこし協力隊のほか、町部局に2名おり、出前スポーツ教室等で大人向けに普及している。

先に開催したスポーツ推進委員会でも話題となり、委員会チームで出場に向けた意欲的な話もでている。

バルシューレは、ドイツの大学教授が考案された色んなボールを使用した子ども遊び運動。

各種ボール競技への興味関心を高め、子どもの運動能力や運動習慣を定着させるねらいがある。

- (2) 報告第2号 令和5年度八雲町社会体育施設利用状況(上期)報告について  
資料 P.5~P.7 の総合体育館、温水プール、各体育施設(運動公園、スポーツ公園、落部多目的グラウンド、熊石地域は学校開放事業)について説明  
(説明:菊地、中山)

(委員) P.5~P.6の施設利用状況は、令和4年度は年度末で令和5年度は9月末までの数値なのか。単純に比較はできない。

(事務局) 数値はそのとおり。令和5年度は利用傾向から年度末を推測している。

- (3) 議案第1号 令和5年度八雲町社会体育事業(下期)実施計画について  
資料 P.8~P.11、熊石地域は P.4 の来年実施予定の事業について説明  
(説明:沢、中山)

○ 委員より異議なく承認

## 6. その他

(1) 事務事業評価外部評価委員の互選について(進行、説明：伊藤課長)

スポーツ推進審議会から2名を選出しスポーツ推進委員会から3名の選出で計5名の組織となる。会議の日程は令和6年1月中旬予定。資料は事前送付する。

※ スポーツ推進審議会から（古澤会長、豆澤副会長）が選出され決定した。

7. 閉 会 19:30 終了